

教職研究科 教職課題研究論文の審査基準

1 評価

教職課題研究論文の審査では、論文審査および口頭試問によって100点満点で評価します。70点以上が合格となります。

2 審査基準

提出された教職課題研究論文の論文審査は、次の4項目で行います。以下の各項目の基準に沿って作成を進めましょう。

- ①研究における問題意識が明瞭であり、目的に応じた方法がとられているか。
- ②先行研究・実践をふまえ、学校現場への提案性に富んだものであるか。
- ③論文の構成が論理的になされ、明快に記述されているか。
- ④適切な文献や資料を参考にし、引用や注記の仕方、参考文献の表示などをルールに則って行っているか。

(その他) 規定文字数は、日本語で執筆の場合、12,000字以上とする。英語等で執筆する場合は、日本語で執筆する場合に見合った語数を指導教員と相談して決定する。